

袋井市地域公共交通計画（案）に係るパブリックコメント結果

1 実施状況

- (1) 実施期間 令和2年12月22日（火）～令和3年1月20日（水）
- (2) 設置場所 市ホームページ、市役所情報公開コーナー、協働まちづくり課
浅羽支所1階・ロビー、月見の里学遊館1階・市民サロン
※自主運行バス車内において、概要版を配架

2 結果

- (1) 意見件数 4件
- (2) 内容

No.	意見の概要	市の考え方
1	令和5年度までの計画は賛成だが、地域協働運行バスを増やせるかは疑問。各地域の人材を確保できるかが課題であり、人材が確保できなければ、シルバー人材センターで確保することも良いかと思う。運転する時間で賃金を支払ってもコストは安いと思う。	人材の確保については、現在運行している地域協働運行バスでも課題として認識しています。 今後は市民と行政に加え、交通事業者とも連携し、地域主体による移動手段の構築に取り組んでまいります。
2	企業の送迎バスなどと協力して交通弱者を送迎したらどうか。現在県内でも企業の協力で運行している自治体があり、意見交換してみてもどうか。	公共交通を取り巻く状況は、担い手である事業者の不足や利用者が減少している中、民間企業と連携した取組みは新たな手段の一つと考えています。 全国的にも多様な運行形態の試行・導入が行われていることから、情報収集に努めてまいります。
3	自主運行バスの最終便を1時間ほど遅くしてほしい。	自主運行バスは、日常生活に必要な交通手段の確保を図ることを目的に運行しており、特に日中の高齢者の通院や買い物利用を想定しています。 運行時刻については、利用状況や利用者の意見、運行事業者確保の視点から、総合的に判断してまいります。

No.	意見の概要	市の考え方
4	<p>デマンドタクシーは、利用の手続きが難しい。高齢者には面倒であり、行政目線ではなく市民目線で考えてほしい。</p>	<p>現在運行しているデマンドタクシーは、確実に配車を行うため、利用者の皆さまに事前の登録と予約の手続きをお願いしています。</p> <p>今後は、市民・交通事業者・行政が連携した新たな運行形態の検討を行うとともに、分かりやすい公共交通の運行や情報発信に努めてまいります。</p>